

# 「てあらいでかんせんしょうをよぼうしよう！」

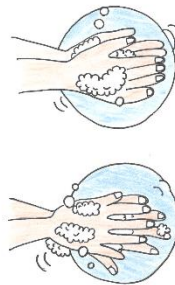
神辺小学校 1年 中森 奏祐



1ねん3くみ なかもりそうすけ

はっけんしたこと	
はっけん①	うるすは、めはなぐちからのかんせんがおおい。どあぶやすらち、かいたんのですりなど、いろいろなひとのでかふれるははをさわるというすにかんせんすることがある。
はっけん②	てをあらうことでからだをまわるこうかがある。てをあらうことでういるすかすくなくなる。せっけんをつかうとさらにこうかたかくなる。
はっけん③	ただいであらうほうほうは、こまめにていぬいであらうことだった。せっけんをつかって30びょうかけてていぬいであらうとよほうになる。

## ただいでのあらうかた



- ①みずでてをぬらい、せっけんをあわだてて、てのひらをよくこする。
- ②りうてのこうをこすりあらうする。

しんがたコロナウイルスをよぼうするためには、てあらいがたいせつといわれています。どうしててあらいがたいせつなのかしらりたいとおもってしらべました。